

このシートは、就学、入学及び進級に関して、本人や保護者の不安を解消し、新たに子どもを迎える先生に、子どもに関わる指導や支援のポイントを伝え、新しい生活が円滑にスタートできるようにするために作成するものです。

作成に当たっては、本人や保護者と十分に内容を協議し、指導や支援について合意形成を図ります。

引継ぎシート( 学校→ 学校・特別支援学校 学部・ 大学・事業所： )

(幼稚園・保育所・認定こども園)

( 学校第 学年→第 学年) 情緒障がい特別支援学級

**取扱注意**

年 月 日 記入・学校名、電話番号 [



記入者(職・名前) [

(ふりがな) 児童生	性別	生年月日	障がい名	学習障害
現時点の進路の希望について記入します。	男・女	年 月 日		
保護者氏名				
【本人の願い】	同級生と一緒に学校生活を送りたい。	【保護者の願い】	自信がないことや、苦手なことにも積極的に挑戦して、高校へ進学してほしい。	
進路の希望	<input type="checkbox"/> 学校(通常の学級)	<input type="checkbox"/> 学校(特別支援学級)	<input type="checkbox"/> 特別支援学級( )	
	<input type="checkbox"/> その他 [			
現時点の目指す姿を記入します。	現在の指導の状況、できることや課題となっていることを端的に記入します。	今後の学校生活で必要な支援や配慮について記入します。その際、どこが支援や配慮を行うのかを明記します。		
生活面	【1年後までに目指す姿】自分で学校へ行く準備をして毎日登校できるようにする。	・必要なものをイラストや文字で示すと自分で準備できる。	(学)家庭と連携して、自分でチェックできる絵カードなどを活用する。	
行動・性格 感情・感覚	【1年後までに目指す姿】困っても行動が止まらないようにする。	・指示は分かりやすく示し、必要に応じて視覚的な情報を与えることと行動できる。	(学)困ったときに、助けを求める合図を決めておく。	
学習面	【6ヶ月後までに目指す姿】学習を、家でも継続してできるようにする。	・解き方を理解すると一人で学習プリントに取り組める。	(学)事前の指導を確実にを行い、量と質を本人と確認して宿題を出す。	
場面やルール の理解	【6ヶ月後までに目指す姿】気持ちが不安定になっても、落ち着いて行動できるようにする。	・気持ちが不安定になっても、教師と一緒に行動を考えると落ち着くことができる。	(学)気持ちが不安定になった時に、落ち着く方法を選べるようにする。	
友達や教師 との関わり	【1年後までに目指す姿】なるべく多くの人と関わることができるようにする。	・気持ちが不安定になると、言葉を発することができない。 ・友だちの言葉にうなずくことができるようになった。	(学)会話がスムーズにできるよう、実際の場面を想定したロールプレイを活用する。	
情報	・〇〇の持病がある。・毎朝〇〇の薬を服薬している。			
	合理的配慮の提供及び入学(進級)した直後の配慮事項等について			
	想定される行動	合理的配慮(○)及び必要な支援(・)(本人および保護者)		
	・非常に強い緊張感をもって学校へ登校する。 ・気持ちが不安定になり、行動が止まる可能性がある。	○気持ちを落ち着けるための小部屋を用意する。 ・事前に活動の内容を伝え、見通しをもてるようにする。 ・気持ちが不安定なときは、教師に伝えるように教える。		
その他の情報	(例)家庭環境 ・祖父母がそばに住んでいる。 ・小学校3年生から、学校に通えないことが多い。	診断名 てんかん 医療機関 〇〇病院	障害者手帳の有無	○で囲む。
	家庭の状況などを記入します。		・身体障害者 ・療育 ・精神障害保健福祉 取得(更新) 平成30年10月30日	

